

令和元年7月19日

登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 佐藤 信）は、令和元年7月19日（金）に開催された同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに196件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申しました。

この結果、官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、12,470件となる予定です。

1. 今回答申された登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	196件 29都道府県58市町村(区)	12,470件 47都道府県945市町村(区)

○時 代 別 (件)

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	48	65	24	59	196
累 計	2,227	3,979	2,547	3,717	12,470

○種 別 (件)

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新規	2	37	23	1	2	0	0	14	66	47	3	1	196
累計	116	1,271	1,563	504	224	376	335	384	5,605	1,803	208	81	12,470

(件)

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	162	3	31	196
累 計	9,839	640	1,991	12,470

2. 今回の答申における主なもの

① 現存最古の現役観覧車

函館公園はこだてこうえんこどものくにくうちゅうかんらんしゃ空中観覧車 北海道はこだてし函館市

登録記念物である函館公園内の遊園地「こどものくに」にある観覧車。昭和25年に大沼公園おおぬまに設置し、昭和40年に現在地に移設した。2本の支柱間に、山形鋼やまがたこうで構成した直径8メートルの八角形ホイールを取り付け、日本では珍しい長椅子型のゴンドラを8台吊り下げる。国内で現役稼働中の観覧車の中でも最古のものであり、函館公園の象徴的存在として親しまれている。



② 草創期の都市型住宅団地

旧赤羽台団地きゅうあかばねだいたんち42号棟など4件 東京都北区

赤羽台団地はJR赤羽駅の西側にある旧日本住宅公団による住宅団地で、東京23区内初の1,000戸を超える大規模開発により整備した。42号棟から44号棟は、昭和37年に建設された鉄筋コンクリート造5階建ての住棟てっしんで、スターハウスと呼ばれるY字形の平面形状をなす。住棟の配置計画に工夫を凝らした変化のある景観を生み出しており、板状住棟の41号棟と共に、旧日本住宅公団初期における大規模都市型団地の様相を知る上で重要。



撮影：独立行政法人都市再生機構

③ 港湾施設の隆盛を支えたマンモスクレーン

旧伏木港きゅうふしきこう右岸三号岸壁がんさんごうがんべき水平引込式クレーン 富山県いみずし射水市

富山湾内小矢部川河口の伏木港にある、船の貨物積み降ろし用クレーン。昭和43年に富山県が設置し、海上輸送に伴う港湾作業の効率化に大きく貢献した。ダブルリンク式の水平引込み式クレーンで、設置当時には日本海沿岸で最大規模を誇った。伏木港において堂々たる港湾景観を形成し、高度経済成長期における地方港湾の様相を伝えている。



④ 名主や堰守などの要職を務めた豪農の住宅
小坂家住宅主屋など8件 長野県長野市

千曲川左岸にある江戸時代には名主を務めた農家の住宅。主屋は敷地中央に南面して建つ寄棟造り茅葺きで、棟に茅葺きの越屋根を載せる。内部は土間回りに重厚な柱や梁を現し、座敷の床などの造作も良好に保存している。北信地方の民家の特徴を示す大型住宅。敷地東辺の前面道路に沿って長屋門や味噌蔵などが建ち並び、周囲には土塀を廻らすなど、豪農の屋敷構えを今に伝える。



提供：長野市教育委員会

⑤ モダニズム建築の先駆的存在たる県庁舎
島根県庁舎議事堂など2件 島根県松江市

松江城三の丸跡地にある県庁舎。昭和31年に先代の木造庁舎が焼失し、昭和34年に再建した。昭和31年の「官公庁施設の建設等に関する法律」の改正により、国の受託設計第一号となった地方公共団体の庁舎。設計担当は島根県出身で建設省営繕局の安田臣。議事堂は庇により水平線を強調した外観で、2階バルコニー中央の縦ルーバーで正面意匠にアクセントを加える。地方におけるモダニズム建築の好例。



撮影：SATO PHOTO

⑥ 江戸前期からの歴史を刻む真言宗寺院本堂
実際寺本堂など6件 岡山県倉敷市

市街西方の旧中島村中心部にある真言宗寺院で、石垣で築いた方形の寺地に諸堂が建ち並ぶ。本堂は慶安2年(1649)の建立で、境内西辺中央に東面して建つ。正面三間、側面二間、入母屋造り本瓦葺きで、正面と南側面に切目縁を廻らし、縁の外に軒支柱を立て、身舎柱筋大斗上の海老虹梁で縁桁と繋ぐ。面取りの大きい角柱、木鼻や実肘木の渦など、江戸前期らしい特徴を示している。



提供：倉敷市教育委員会

<担当> 文化庁文化財第二課 電話：03-5253-4111 (代表)
課長 岡本 任弘 (内線 2873)
課長補佐 田井 祐子 (内線 3025)
登録部門 江島 祐輔, 福田 剛史, 坂本 萌 (内線 2797)
審議会係 小島 学, 森 弓乃 (内線 3160)